

組換えヒトヒスチジアンモニアラーゼ

Cat. No. EXWM-5289

Lot. No. (See product label)

はじめに

〇明

この酵素は芳香族アミノ酸リアーゼファミリーの一員であり、他のメンバーにはEC 4.3.1.23（チロシンアンモニアラーゼ）、EC 4.3.1.24（フェニルアラニンアンモニアラーゼ）、およびEC 4.3.1.25（フェニルアラニン/チロシンアンモニアラーゼ）が含まれます。この酵素は、このファミリーに共通する補因子3,5-ジヒドロ-5-メチルイデン-4H-イミダゾール-4-オン（MIO）を含んでいます。この独特な補因子は、アラニン、セリン、グリシンの3つのアミノ酸残基の環化と脱水によって自己触媒的に形成されます。この酵素はヒスチジンの分解における最初のステップを触媒し、生成物であるウロカン酸はさらにグルタミン酸に代謝されます。

製品情報

種	人間
由来	E.coli
形態	液体
EC番号	EC 4.3.1.3
CAS登録番号	9013-75-6
分子量	72.5 kDa
純度	SDS-PAGEによって決定された80%以上。
緩衝液	50 mM トリス-HCl, pH 8.0, 8 M 尿素
反応	L-ヒスチジン = ウロカン酸 + NH ₃
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 -80°Cで保管してください